

吹田市商工ニュース

COMMERCE AND INDUSTRY NEWS

— 目 次 —

- ◆ 第29回吹田産業フェア開催報告 2・3
- ◆ 空き店舗の活用で商店街の活気につなぐ
～商店街の各店が意識し、力を発揮する～ 4・5
- ◆ 「厚生労働省委託事業 地域雇用創造推進事業」
がスタートしました！ 6
- ◆ まちづくり一体型商店街活性化支援事業が採択されました！
市内中小企業者の方々へお知らせ 7
- ◆ 第29回吹田産業フェア開催報告（つづき）
ニューフェイスの紹介 8

【地域雇用創造推進事業がスタートしました！】



経営に対して必要な知識を身に付けていただくセミナー、また営業力やプレゼン力を身に付けていただくセミナーなどを開催しております。セミナーはすべて無料で受講していただけます。詳しくは6ページを御覧ください。

「広告・販促のノウハウ」のセミナーの様子(5月25日(金)実施)



第29回

吹田産業フェア

晴天に恵まれ58,000人の入場者



今年で29回目を迎えた吹田産業フェアが5月12日（土）・13日（日）にメイシアターと市役所駐車場において開催されました。

初日は肌寒く、2日目は汗ばむほどの陽気になりましたが、両日とも会場は朝早くからたくさんの人でにぎわい、2日間で58,000人の入場者数となりました。

今年も市内の産業を広く皆様に紹介し、市内産業の振興をめざして吹田市内82の事業所・団体が出展されました。出展事業者による商品や製品などの展示・販売、メイシアターでのフードコート、市民・企業クワイヤーがスペシャルゲストとともに歌う「ゴスペル音楽祭」などが開催され、「ミニステージ」ではギター演奏や太鼓演奏など行われました。市役所駐車場でも商業祭、農業祭、花とみどりのフェアなど様々なイベントが催され、また吹田市のマスコットキャラクター“すいたん”も随所で応援していました。

オープニング

メイシアター2階入り口前の特設ステージにて、「すいたん」も参加して、オープニングセレモニーが行われました。

主催者を代表して吹田産業フェア推進協議会会長寺西重博氏の開会の挨拶にはじまり、友好都市兵庫県香美町のキャラクターかすみちゃんも参加して、テープカットが行われました。



第1回 賄いグランプリ

吹田の味自慢の飲食店が、自慢の賄い料理を競いました。通常メニューにはない賄い料理が提供され、チケットを手にした参加者の皆さんが、吹田の隠れた五つ星を選びました。プレートにそれぞれの自慢の賄い料理が載り、新しい吹田の味が投票で選ばれました。

結果は、ミニステージで発表されました。

第1回 賄いグランプリ受賞者は

- 1位** ビストロ・グールマン（ひき肉のカレー）
手作りソースが自慢のお店です。
- 2位** 純インド料理 チャトパタ（チキンベジカザナ）
スパイスを駆使して本当の味を提供する純インド料理店
- 3位** とり信（鳥皮煮）
選りすぐりの鳥と秘伝のたれが自慢です。

（ ）は賄いグランプリメニュー



ゴスペル音楽祭

13日午後1時からメイシアター大ホールで、ウタのタネin吹田産業フェア「ゴスペル音楽祭」おこなわれました。

スペシャルゲストに原田真二さんを迎え、市民クワイヤー、事業所クワイヤーの熱唱で感動のステージが繰り広げられました。



メイシアター

メイシアター入口に国内外の友好交流都市紹介コーナーを設置、会場では市内事業所・団体が製品やパネルの展示、物産品の即売を行ないました。それぞれの出展者は趣向を凝らし、会場のあちこちで行列ができるほどにぎわいました。

吹田市防災フォーラム

12日には小ホールで、吹田市防災フォーラム「吹田市民の防災・減災の心得」と題して講演が行われ、貴重なお話を聴くことができました。

消費生活展

今年のテーマの「情報社会をかしこく生きる～みがこう、暮らしの選択眼」で、パネル展示やクイズラリーを設けました。

また、13日午後2時から開催された吹田市消費者のつどいでは「日本のお魚事情」をテーマに講演が行なわれました。

関大学生三二公演

踊る、楽しむ、関西大学学生参加イベントも行われました。



ミニステージ

今年はメイシアター階段に向かってステージを配置したことで皆さんがくつろいで楽しんでいただけのスペースが広がりました。ギター演奏、和太鼓演奏など、さまざまなジャンルの音楽、マジックショー、芸能バラエティーなど、とても盛り上がりました。



すいた国際交流プラザ

メイシアター3階で開催された「すいた国際交流プラザ」では、国際交流団体活動紹介のパネル展示や、「世界を体験してみよう！」と外国人ボランティアの方たちといっしょに楽しく国際交流できるイベントが行われました。



空き店舗の活用で商店街の活気につなぐ

～商店街の各店が意識し、力を発揮する～

吹田市商業相談員・中小企業診断士 **中坊** なかぼう **久継** ひさつぐ

空き店舗と商店街

商店街において空き店舗が増えるごとに、役員さんの表情はよくありません。それはお店の数が減少するごとに、商店街としての魅力も低下するケースが多いからです。商店街における空き店舗の増加は全国的に共通の問題となっています。しかし、そんな中でも、この空き店舗を商店街としてうまく活用することによって、商店街の新たな話題を作ったり、活力向上につなぐといった事例を多く見聞きするようになってきています。

吹田市内の商店街においても、この空き店舗を有効活用するという動きが各所で進められています。一昨年からある商店街の空き店舗活用でオープンされたお店は、その店舗のお客さんと共に関係者の皆さんの出入がよく行われるため、人の流れがかなり活発になったと好評で、「あの店は、商店街にとってもプラス効果が大きく、できるだけがんばってもらえるよう、みんなで協力しようと言っています」と理事長さんも応援団の一人だとおっしゃっています。

空き店舗の活用と商店街の活力というテーマは、今後ますます重要な課題となってくるものと思われるのでそのポイントをチェックしておきましょう。

空き店舗をうまく活用するには

多くの商店街では、通常の物販店が減少し、

サービス業や飲食業等に入れ替わるという状況が進んでいますし、閉店した後は空き店舗のままの状態が続くといったこともめずらしくありません。空き店舗が続く理由としては、「他人に貸す意思がない場合」とか「空き店舗の所有者が分かりにくい」「家賃の折り合いがつかない」等、いろいろな諸問題が横たわっていることもあります。商店街の中のお店は、それぞれ土地・建物の所有者や使用者があり、歴史があるまちほど権利関係がからんで複雑な場合も多くあります。かなり以前の話になりますが、あの黒壁で有名な滋賀県の長浜市内の商店街では、イベントをするために、商店街側が空き店舗の所有者を徹底して洗い出し、交渉する相手としての名簿を明確化したことから、画期的な「空き店舗活用」の動きが始まったというのは有名な話となっています。

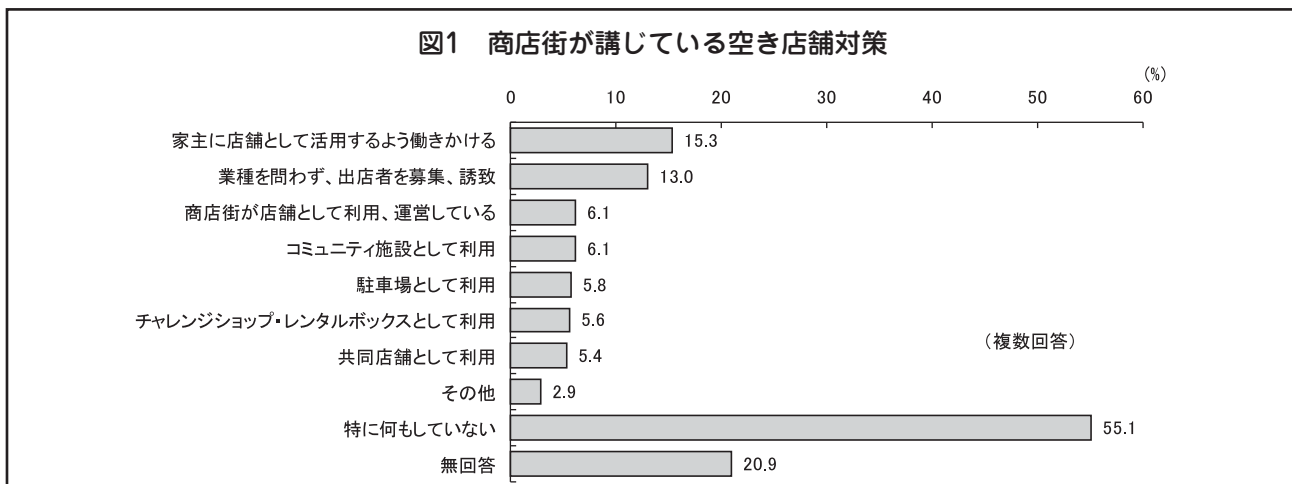
図1は、「商店街が講じている空き店舗対策」の調査結果（埼玉県産業労働部/平成22年調べ）ですが、空き店舗活用には、商店街自身の積極的な取り組みが前提となっているようです。

空き店舗活用のいろいろ

商店街自身の取組みと簡単にいいますが、そうでなくても商店街の役員さんの忙しさは、大変なものですから、図1でも「特に何もしていない」が半数を占めているのも現実です。

ただ、そうはいいながら、これからのある

図1 商店街が講じている空き店舗対策



べき商店街に接近していくためには、この「空き店舗対策」に、それぞれ分担わけをしても取り組んでいくことが重要視されます。

空き店舗の活用事例を典型的に整理してみますと、ほぼ次のようになります。

① チャレンジショップ・インキュベート事業

初めてビジネスにチャレンジするというもので、飲食業や介護系などが比較的多く、また学生がビジネスにトライするのもこのジャンルに入ります。これらは、期間設定が必要なものもあり、そのためのプログラムを組んだ取り組みが求められる場合があります。

② トренд系・話題系ショップ

できれば商店街にこの系統の業種が必要なのですが、例えば「着作りサイクルショップとネット対応」店舗や「スポーツショップ・商品販売にスクーリング、それにツーリングガイド」、さらにイベント事業及びネットによる情報発信の組み合わせ店舗、類似した組み合わせで「楽器ショップ」などのケースもあります。「物販」だけでなく、それにプラス「使い方のスクール」さらに「それを実際に楽しむ舞台設定」が組み合わせられたもの等。

③ アンテナショップ・地場産拠点

最近、周辺の町々及び地方都市の物産品を展示販売するアンテナショップを探索するという動きが活発化しています。また、自身のまちの特産品を展示販売する、観光案内拠点と併用するなどの活用もあります。ただし、これらは商店街の立地条件が大きく影響します。

④ 地域コミュニティ拠点

特に最近、商店街等が取り組む事業として「コミュニティ広場づくり」といったものがあります。テーブルやベンチ・いすを配置して、カフェを配置、そこで「シルバー交流サロン」とか「ギャラリーや展示会」ができる。また、「子育て中の親子の居場所」や「地元小学生の体験模擬ショップ」などできるという地域密着型の行事展開ができるというものです。

これは、商店街と地域がもう一度強い接

点をつくるという意味で、重要な機能といえます。

⑤ その他

空き店舗活用の事例としては、他にも色々あります。「買物弱者」向けのショップとか、駐車場の確保とかいったものまで多彩です。

空き店舗対策を成功させる条件

これからも活用事例は、増え続けていくと思われませんが、商店街の魅力を開いてリニューアルしていくためには、空き店舗の活用の動きを上手にこなしていくことが大切といえましょう。

そのための成功させる条件としては、

◇ 商店街・役員さんのリーダーシップ

空き店舗の活用について、常に目を配り空き店舗の活用を意識を向ける

◇ オーナー（家主さん）の理解と協力

日頃から店舗オーナーの所在を明確にし、交流を図る

◇ 商店街の会員の理解と協力

商店街の活力と空き店舗の活用との関連について、その重要性の理解を促進しておくこと

◇ PR・情報発信を活発に

店舗の募集活動において、商店街内におけるPR、コミュニティペーパーの活用、さらに入店した店舗のPRなど、情報発信体制を充実させる

空き店舗の活用は、商店街のメンバーひとりひとりが意識を持って、みんなで取り組むという姿勢が必要です。

空き店舗の上手な活用は、

商店街の **みんなの知恵と力で!**



◆ 筆者プロフィール ◆

吹田市商業相談員 **中坊 久継氏**

中小企業診断士 (株)NMR流通総研

代表取締役

商業活性化や地域振興、街づくり、経営革新などその実績は豊富。平成11年度経営診断シンポジウムで中小企業庁長官賞受賞。コンサル・テーマ「改革推進」をもとに活躍中。平成14年度より吹田市商業相談員に就任。

中坊先生の商業相談

吹田市では商業の経営に関することについての相談を実施しています。無料ですのでお気軽にご利用ください。

商業相談日

・庁内相談(市役所市民相談室 中層棟1階6番窓口)
…毎月第3木曜日 午後1時～午後5時

・庁外相談(巡回相談)
…毎月第2・4木曜日 午後1時～午後5時

相談は予約制で、相談時間は30分程度です。相談を希望される方は地域経済振興室までご連絡ください。

「厚生労働省委託事業 地域雇用創造推進事業」 がスタートしました！

本市の起業率は全国で第7位、特別区を除けば第1位であり、立地や社会資源などに恵まれた「起業・創業の地」であると言えます。しかし、廃業率も高いことから、起業者の安定した経営を支援する環境整備が求められています。また「吹田市全事業所実態調査」では、多くの事業所が、人材育成を最重要課題と感じながら取り組めていないことなどが明らかとなっています。

これら吹田の特性や課題を踏まえ、各種セミナーの開催や情報発信などを通じ、地域の起業家育成や新たな雇用の創出、人材育成などを目指します。全て無料で参加していただけます。※従業員の研修としてもご利用は可能です。

(1) 既起業家・事業主・従業員向けセミナー【雇用拡大メニュー】

～経営基盤を強化、業績を向上して、雇用に結びつけるためのセミナー～

「起業・創業分野」では、起業家・開業して5年以内程度の事業者の方に長く事業を続けていただくために、先輩経営者や専門家の話から、経営に必要な基本的な知識を身につけることを、「卸売業分野」では、先進技術に関する情報を伝え、製造業との連携の中で新たな販路の拡大を図ることを、「健康・福祉分野」では、事業者への人事・労務管理等の改善の手法や、新しい介護ビジネスに関しての提案・情報提供を行うことを目的としています。

・7月のセミナー内容（一部抜粋）

- 7月12日(木) 13:30～16:30 人の生かし方、社員のモチベーションアップについて
- 7月13日(金) 18:30～20:30 100人の社長が語る経営とは
- 7月20日(金) 18:30～20:30 BCP（事業継続計画）

(2) 起業希望者・従業員向けセミナー【人材育成メニュー】

～開業に向けて、基礎的な経営知識やノウハウを身につけ、長く事業を続けるためのセミナー

「起業・創業分野」では、起業をお考えの方に開業に向けた決意をあらためて固めていただくとともに、基礎的な経営の知識やノウハウを身につけていただきます。「卸売業分野」では、「営業力・マーケティング知識のある人」や「専門技術能力のある人」など業界に不足している人材を、「健康・福祉分野」では、看護職員や障がい者施設職員など現場で活躍できる人材を育成することを目的としています。またセミナー参加者による「ビジネスアイデアコンテスト」を開催し、独創的な事業プランの提案と実現へのサポートを行います。

・7月のセミナー内容（一部抜粋）

- 7月18日(水) 10:00～17:00 プレゼン力育成講座
- 7月19日(木) 13:30～17:30 起業家が知っておくべき4つの話

また、セミナーを受講していただいた方が、吹田の地で起業、事業拡大、雇用創出などを進められるよう、吹田市をはじめ関係機関の支援策などでサポートするとともに、今後も様々な支援策を整備してまいります。

お問い合わせやお申込みは、すいた地域雇用創造協議会

(吹田市江坂町1-16-10 メゾン江坂1階 江坂一起業家支援センター内)

電話06-6170-3751

まで、お気軽にどうぞ。



まちづくり一体型商店街活性化支援事業が採択されました！

この度、JR吹田駅周辺商店街ルネサンス事業実行委員会は、大阪府の商店街活性化事業である「まちづくり一体型商店街活性化支援事業」に応募し、審査の結果、採択されました。

○まちづくり一体型商店街活性化支援事業概要

平成24年度中に、JR吹田駅周辺の7つの商店街を中心とした商業圏について、5～10年後のまちの将来像を見据えた活性化プランを策定します。このプランに基づき、平成25年度以降に、商業振興をはじめ、児童・福祉・教育など、中長期的なハード・ソフトの両面にわたる機能を整備し、商店街に人の流れを継続的に呼び込み、地域商業の活性化を図ることを目指します。



○5～10年後に商店街に求める機能

公的規定計画や人口動向の変化、ニーズ調査などをもとに、JR吹田駅周辺地域の中長期的なまちのあり方を考え、商店街に求められる機能や役割などを分析します。また商店街が地域コミュニティの拠点となるよう、高齢者・子どもや子どもを連れた子育て世代が安心して来街できるやさしい商店街を目指します。

市内中小企業者の方々へお知らせ

●展示会への出展を支援します！

11月8日（木）～9日（金）に開催される「産産学ビジネスマッチングフェア2012with大阪大学」に出展される企業を対象に、出展料等の2分の1以内を5万円まで補助します。市の主催する販路開拓セミナーを受講する必要があります。

補助金の申請を希望される方は、7月9日（月）～8月10日（金）の期間に、必要書類を地域経済振興室まで御提出ください。

●知的財産権の取得を支援します！

平成24年4月1日以後に出願された特許権または実用新案権の取得に対して、要した費用の一部を補助します。取得予定の案件をお持ちで、補助金の申請を御検討の方は、担当者まで一度御相談ください。

※上記補助金の詳しい内容については、市のホームページで御確認いただくか、下記まで御連絡ください。

【問い合わせ先】

市役所 地域経済振興室 企業振興担当

〒564-8550

吹田市泉町1丁目3-40

TEL：06-6384-1356 FAX：06-6384-1292

市役所駐車場

市役所駐車場では商業祭、農業祭、すし祭、うなぎ祭、生ビールフェア、花とみどりのコーナー、不動産無料相談コーナー、ガス機器の展示・販売・実演試食などが開催されました。農業祭での市内農作物の即売、すし祭・うなぎ祭では長い列ができ、毎年恒例の植木のセリ市が両日とも盛況に行われました。

友好都市出展コーナーでは、滋賀県高島市、福井県若狭町、新潟県妙高市、高知県土佐町、大阪府能勢町、兵庫県香美町のたくさんの特産品が並びました。

また、来場の皆様には会場に設置されたりサイクルステーションでのごみの分別にご協力いただきました。ダスキンによるクリーンアップマイタウンではごみ拾いをしていただき、開催期間を通して会場内をきれいに保つことができました。



被災地支援物産展

商工会議所3階においては、商工会議所青年部（YEG）が被災地YEGのネットワークを使い「安心・安全」を確保した名産品・物産を厳選し、特別販売しました。

😊 ニューフェイス紹介 😊

平野 孝子 まち産業活性部長



4月1日の組織改正により、商工業・観光・企業振興・農業・労働施策の他、市民自治、自治会、NPOなど地域のコミュニティに関わる分野も含む幅広い部署となり、「まち産業活性部」としてスタートしており、まち産業活性部長として異動してまいりました。地元経済の振興並びに本市の都市魅力向上に向け取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

大森 則昭 観光



4月に組織改正が行われ、人事異動により地域経済振興室にまいりました。本市の持つ都市の魅力を発信し、地元経済の活性化を図ることを目的とした観光振興を担当いたします。市民の皆様、観光で本市を訪れる皆様に喜んでいただけるよう努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

寺本 守 商業・工業



4月の人事異動により、商工業担当参事として異動してまいりました。融資や計量、また商工業振興などを担当させていただきますが、吹田市が活気にあふれる町になるよう、事業者の皆様とあらゆる施策に取り組んでいきたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

中野 勝 企業振興



4月の人事異動により、地域経済振興室に異動してまいりました。企業誘致、企業訪問、起業家支援等を担当いたします。企業訪問等を通じて、経営者のご意見・ご要望をお聞きし、本市の産業振興に微力ながら取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

大音 秀則 商業



4月の人事異動により地域経済振興室に異動してまいりました。商業振興やまちづくりを図るため事業者のみなさんや地域の方々との交流を大切に、活性化に向けて取り組んでまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

上田 祥代 労働



4月の人事異動により地域経済振興室にまいりました。勤労者会館に関する業務を担当いたします。今まで以上に、皆様に快くご利用いただける施設となるよう尽力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

太田 正章 工業



4月より再任用職員として配属になりました。融資・計量を担当いたします。皆様のお役にたてるように努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

看舎 千恵子 農業



非常勤職員として4月より地域経済振興室にまいりました。農業担当として皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。